

がん患者サロン さくらサロン

さくらだより

第16号

2021.11

日ごとに寒さが増し、いつの間にか吐く息が白くなるころとなり、温かい鍋が美味しい季節となりました。みなさんいかがお過ごしでしょうか。今は、コロナが少し落ち着いているような状況ですが、引き続き、感染予防と体調管理に気をつけたいです。

皆様から寄せられたメッセージ

多種多様な音楽があふれる時代でも「童謡」「唱歌」はかけがえのない愛唱歌として、なお多くの人たちの心の中に生きています。この度、いつまでも心に響く魅力がある歌をご紹介します。少しでもお役に立てばと思って投稿しました。

村祭

作詞 不詳 作曲 南能衛



一、村の鎮守の神様の
今日はめでたい御祭日
ドンドンヒャララ ドンヒャララ
ドンドンヒャララ ドンヒャララ
朝から聞こえる笛太鼓

豊年満作を祝う村祭りの情景を歌い上げた文部省唱歌。この歌は、明治45年に小学校唱歌教科書に掲載されたものです。村祭りのもつエネルギーや素朴さ、響きのイメージを具体的に表現したこの曲を、当時の子供達は新鮮に受け止めたに違いありません。ところが、この愛唱されてきた【村祭り】は昭和52年の学習指導要領改正で、教材から外されました。時代の流れ、子供たちの生活のギャップから致し方ないことかもしれません。(抜粋) K

さくらサロン 文庫



皆さんが読まれた本の中にお勧めがありましたら紹介をしてみませんか？ **原稿を募集しております。**

井上由季子著

『大切な人が病気になったとき、何ができるか考えてみました』筑摩書房 2017年
大切な人が病気になった時、思いはあっても具体的に何ができるのか戸惑います。この本では、グラフィック造形家の井上由季子さんによる「入院生活が楽しくなるアイデア」の数々を紹介しています。入院時の必須アイテムであるティッシュケースに思い出の写真を張り付けるなど、「写真回想法」を活用したアイデア等も掲載されています。

(さくらサロン文庫図書係)

さくらサロンオンライン交流会

日時：2021年12月14日(火)
13:00~15:00

次回もオンラインでの開催となります。
クリスマスの雰囲気も楽しめると思います

改装工事終了の お知らせ

さくらサロンと化学療法室待合の改装工事が終了いたしました。感染予防対策上、当面のご利用はがんセンターご利用の方(化学療法室、リンパ浮腫外来、がん相談)とご入院中の方が対象となります。ご協力のほどよろしくお願い致します。

☆オンラインさくらサロン☆

10月12日は6名 11月9日は7名 の方にご参加いただきました。

オンラインさくらサロンへのご参加を希望の方はがん相談支援センターまでお気軽にどうぞ。
また、引き続きメッセージや本のご紹介も募集しております

鳥取大学医学部附属病院 申込み・問い合わせ先：電話：0859-38-6294 吉岡・成相/中條
相談支援センター/がん患者サロン「さくらサロン」



申込フォーム